

東十勝ロングトレイル モニターツアー2010

開催日
11月12~13日

川のルート

東十勝ロングトレイルへようこそ！

長い長い道を自分の足で歩き、歩き通することで得られる新発見…

ここ東十勝にしかない自然、産業遺産、恐竜絶滅の謎、そして食に舌鼓…

今回は「川のルート」で世界でも道東だけで見られる5種の天然記念物の野鳥を観察してみませんか？

川のルート モニターツアー2010のみどころ！

5種天然記念野鳥

「オオワシ、オジロワシ、タンチョウ、ヒシクイ、マガム」5種の天然記念物が観察できる。これは、世界でも道東の限られた場所でしか見られない。野鳥ガイドが同行するので、何度も感動の瞬間が…

豊頃のハルニレ

緑豊かな河川敷にそびえ立つ豊頃町のシンボル。樹齢約140年の2本の木が一体化して美しい扇形の枝ぶりを見せており。テレビ、雑誌で全国的に知られ、写真集では四季折々の姿が収められている。

45km信号機なし

十勝川新水路から十勝川河口（大津港）まで信号機なしのトレイル45kmが楽しめます。また、視線を遮るものもなく、広々と長閑な河畔林（ヤナギ類）や農耕地、時にはオジロワシ、タンチョウなど野鳥を観察。

ご案内

■ 東十勝ロングトレイルモニターツアーの“歩き方”

12日 十勝エコロジーパーク内2.6km（下流管理橋→中島→上流管理橋）を散策。新水路付近でオジロワシ・オオワシ等観察後、十勝川右岸堤防を豊頃町茂岩市街まで約25kmを野鳥観察しながら歩きます。

13日 豊頃町茂岩市街の十勝川右岸堤防～大津港までの約20kmを歩野鳥観察しながら歩きます。

● それぞれ通過予定時間を無理なく歩いて頂くために、歩行途中でもバスまたは四駆で移動できるよう準備しております。

● ルート上にはトイレが少ないので、休憩地点および移動式トイレを用意します。

● 今回は、45kmを「歩く組」と、バス移動する「観察組」の2班に分けて開催します。1日目は「歩く組」2日目は「観察組」の選択もできます。

■ 装備

必須装備：帽子、タオル、はき慣れた靴、雨具、着替え、水筒（又はペットボトル）、洗面具、健康保険証

■ 東十勝の気候について

東十勝の11月はとても寒い季節となります。川周辺の散策などで体温低下を防ぐため、防寒具等を用意することをお勧めします。

■ 雨の日について

雨の場合、原則バスによる見学ツアーとなります。

・お申し込み（締切 11月2日）、お問い合わせは

東十勝ロングトレイル活動協議会 事務局（豊頃町商工会）

電話 015-574-2206 （11月11日木曜日まで）

・ツアー当日（12日）お問い合わせは 伊豆倉 090-3117-5136

スケジュール 11月12日（金）1日目

時刻	8:40	9:00	9:35	10:00	10:45	11:00	11:45	12:00	12:45	13:00	13:45	14:00	14:45	15:00	15:45	16:00	16:45	17:00	17:45	18:00	18:45	19:00	19:45	20:00	20:45	
地点名	帯広建設業協会	ホテル大平原	管下流	十勝エコロジーパーク	管上流	十勝川新水路	幕別町	武山橋門																		
行動	集合	バス移動	散策・見学	トレイル（5.6km）	昼食	バス移動	トレイル（20km）	バス移動																		

※ 集合場所・帯広建設業協会：北海道帯広市西7条南6丁目2（帯広市役所 庁舎 北西側）

※ 『歩く組』は豊頃町まで約25kmを歩きながら野鳥の観察を行い、歩かず観察のみ行う『観察組』はバス移動になります。

※ 12:00からの昼食は幕別町内でご用意しております。昼食後バスにて武山橋門まで向かいます。

※ 到着時刻を設定していますが、後ろからバスが随行し、時間内に到着しなくともゴール地点まで送りますので各自のペースで楽しんでください。

※ 宿泊はホテル大平原で男女別 相部屋でお泊まり頂きます。



東十勝ロングトレイル モニターツアー2010

川のルート

天然記念物 野鳥 5種

『オオワシ、オジロワシ、タンチョウ、ヒシクイ、マガソ』5種の天然記念物を見ることができるのは世界でも道東の限られた場所でしか見ることができません。



オオワシ

世界でロシア極東地方周辺で繁殖し、約2200つがいが繁殖していると推定される。日本には冬期間に約1500羽飛来し、十勝では11月中旬から4月中旬まで海岸線や十勝川水系沿いで見られる。

オジロワシ

ユーラシア大陸で5000~7000つがいが繁殖し、日本（北海道）でも50~100つがいが繁殖し、十勝地方でも数つがい繁殖している。主に冬期にロシア方面から約1000羽飛来する。

タンチョウ

北海道に約1300羽生息し、ロシアと中国にも1300~1400羽生息している。十勝地方でも約50つがいが繁殖し、冬期にはほとんどが釧路の給餌場に移動するが、近年十勝でも一部が越冬している。

ヒシクイ

ヒシクイ・マガソ共にカモ科。くちばしが黒っぽく、先端付近のみが黄色いのがヒシクイ。くちばしが橙色でその周りが白いのがマガソ。ヒシクイの方が体が少し大きい。春（主に3~4月）と秋（主に10~11月）に十勝川下流から太平洋岸の湿地湖沼群やその周辺の農地に数千羽が飛来する。農耕地では牧草や秋蒔き小麦の新芽を食べるため、作物への影響が懸念されている。

マガソ

東十勝の味

ホテル大平原さんにご協力頂き、十勝で獲れた「海の幸」「山の幸」を堪能して頂きます。エゾ鹿肉のワイン煮、十勝産ジャガイモのラクレット、太平洋岸で獲れたマツカワ(カレイ)の刺身とカジカの味噌汁、特製土佐酢で食べる十勝牛のタタキ、そして道内産のキンキ料理に舌鼓下さい。



スケジュール 11月13日(土) 2日目

時刻	7:00	8:00	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	15:00	15:30
地点名	① ホテル大平原		⑦ ハルニレ公園						⑧ 大津港				
行動	朝食	バス移動	見学		トレイル(20km)		昼食 & セレモニー		バス移動				解散

※ 朝食は7:00~7:50です。その後8:00までにバスにご乗車下さい。

※ 8:30にハルニレ公園到着後、見学を行いトレイルスタート地点の十勝側右岸側へ向かいます。

※ 12:30に大津港(ゴール)に到着後、昼食になります。その後閉会セレモニーを行います。

※ 13:30に大津港を出発後、豊頃町・浦幌町を経由するバス中から野鳥観察を行います。

建設業協会
帯広